

先端鋭角タイプ	RoHS10	シャンク径 D公差	材質 硬度	型式	形状
	RoHS10	D _{g6}	SKD11相当 60~63HRC	L-UPTH	
			SKH51相当 61~64HRC	L-HUPTH	
			粉末ハイス鋼 64~67HRC	L-PUPTH	
①先端部は仕様に合わせて、追加してください。					
先端R・テーバー体タイプ	RoHS10	D _{g6}	SKD11相当 60~63HRC	L-UPTHF	
			SKH51相当 61~64HRC	L-HUPTHF	
			粉末ハイス鋼 64~67HRC	L-PUPTHF	

H	型式		L				指定0.001mm単位	指定0.1mm単位
	Type	D	①Lはツバ下からの寸法です。				min. P max.	B
6	SKD11相当 L-UPTH L-UPTHF	3	42	52	62	72	1.00~2.50	2.0~25.0
		4	42	52	62	72	1.50~3.50	
8	SKH51相当 L-HUPTH L-HUPTHF	5	42	52	62	72	2.00~4.50	
		6	42	52	62	72	2.50~5.50	
10	粉末ハイス鋼 L-PUPTH L-PUPTHF	8	42	52	62	72	3.00~7.50	
		8	42	52	62	72	82	

①(Y)→先端Yの長さ=0.6+√(P-0.2)(40.2-P)/4

Order 注文例

型式	L	P	B
L-UPTH 4	52	P2.55	B2.5
L-HUPTHF 6	62	P3.00	B8.0

Delivery 出荷日

3	日目出荷	ストックT	ストックA
---	------	-------	-------

①先端R・テーバー体タイプは「ストックT」をご利用できません。

Alterations 追加加工

型式 - L(LC) - P(PC) - B - (GC・PKC...etc.)

L-UPTH 8 - LC70 - P5.882 - B20 - GC30 - PKC

追加加工	記号	詳細
先端	PC	先端径変更 先端鋭角タイプ PC ≥ Pmin/2 ≥ 0.5 先端R・テーバー体タイプ PC ≥ Pmin/2 ≥ 1.0 指定0.001mm単位 ①PC0.5~0.99の場合Bmaxは8mmになります。
	GC	先端角度変更 15° < GC ≤ 45° 指定1°単位 ①先端R・テーバー体タイプ適用不可 三角関数の真数表参照P.1771
	RC	先端R加工 先端をR10に加工します。 ①先端R・テーバー体タイプ適用不可
	RLC	先端Rをフラットに カットします。 3 ≤ RLC < Ymax 指定0.1mm単位 ①RT=0の指定不可 ①先端鋭角タイプ適用不可 ①P<1は不可
	BKC	先端長さ 公差変更 B +0.3/0 → +0.05/0 ①RC併用不可 ①B寸法0.01mm単位指定可

追加加工	記号	詳細
全長	LC	全長変更 B+15 ≤ LC < L 指定0.1mm単位
	LKC	全長公差変更 L +0.3/0 → +0.05/0
ツバ部	HC	ツバ径変更 D ≤ HC < H 指定0.1mm単位
	TC	ツバ厚変更 2 ≤ TC < 5 指定0.1mm単位

Example 使用例

- 特長●大きいスプリングを使用できますので荷重が大きくとれ、高速回転にも対応できます。
- ツバが付いているので、トライや調整の時にストリッパプレートを外していても落下しません。

